

公 式 試 合 記 録



公益社団法人

日本ホッケー協会

令和6年度 第56回全国高等学校選抜ホッケー大会

試合番号	試合日	開始時間	種別/プール/回戦	試合会場
17	2024年12月23日	12:50	男子/準々決勝	川崎重工ホッケースタジアムA

チーム名 島根県立横田高等学校	0 0 0 0	1 Q 2 Q 3 Q 4 Q	0 0 0 2	チーム名 福井県立丹生高等学校
--------------------	------------------	--------------------------	------------------	--------------------

時間	背番号	氏 名 (GK/C)	G	Y	R
レ	1	福田 志矢 GK			
レ	2	吉川 昊汰	15		
	3	加納 天聖			
レ	4	安部 凛飛			
レ	5	安部 蓮司			
レ	6	古澤 知宙			
レ	7	戸屋 響哉 C			
レ	8	白根 颯依			
レ	9	小早川 翔希			
レ	10	安部 成煌			
6	11	貴船 湊斗			
レ	12	渡部 温寛			
	13	渡部 良太 GK			
6	14	上田 龍太郎			
10	15	佐佐木 陸斗			
11	16	小倉 篤樹			
レ	17	吉岡 真大			
16	18	金川 幸之助			
コーチ					

時間	背番号	氏 名 (GK/C)	G	Y	R
レ	1	永宮 幸樹 GK			
レ	2	宮川 直輝 C			
	3	関 大倭			
レ	4	中西 和輝			
レ	5	戸田 大貴			
レ	6	木下 比紬			
レ	7	佐々木 琉心			
レ	8	福岡 佑斗			
	9	酒井 瑞揮			
11	10	松田 快斗			
レ	11	安井 健晃			
	12	福岡 辰斗 GK			
レ	13	安井 健悟			
レ	14	土橋 拓矢			
	15	榮 了功 GK			
レ	16	牛久保 慧			
	17	上坂 真平			
	18	三上 誠治			
コーチ		舘 亮佑			

監 督 伊藤 直登
アンパイア 細川 祐司
スコアリング ジャッジ 石井 望仁
T O 安木 貴子

監 督 為国 壮
アンパイア 小坂井 悠平
タイミング ジャッジ 高島 匡代
リザーブ アンパイア 笠井 千花子

得点 【種類：FG = フィールドゴール、PC = ペナルティコーナー、PS = ペナルティストローク】														
チーム	時間	No.	種類	得点			チーム	時間	No.	種類	得点			
丹生	47	4	PC	0	-	1								
丹生	55	4	PC	0	-	2								

特記事項：

日本ホッケー協会

日本ホッケー協会

チーム名	島根県立横田高等学校	0	0	1	Q	0	2	チーム名	福井県立丹生高等学校
			0	2	Q	0			
			0	3	Q	0			
			0	4	Q	2			

時間	背番号	氏 名 (GK/C)	G	Y	R
レ	1	永宮 幸樹 GK			
レ	2	宮川 直輝 C			
	3	関 大倭			
レ	4	中西 和輝			
レ	5	戸田 大貴			
レ	6	木下 比釉			
レ	7	佐々木 琉心			
レ	8	福岡 佑斗			
	9	酒井 瑞揮			
11	10	松田 快斗			
レ	11	安井 健晃			
	12	福岡 辰斗 GK			
レ	13	安井 健悟			
レ	14	土橋 拓矢			
	15	榮 了功 GK			
レ	16	牛久保 慧			
	17	上坂 真平			
	18	三上 誠治			
コーチ		館 亮佑			

監督 為国 壮
アンパイア 小坂井 悠平
タイミング ジャッジ 高島 匡代
リザーブ アンパイア 笠井 千花子

[illegible]

戦 評：

第1Q、丹生のセンターパスにより試合が開始される。10分、横田#10安部成が前線でボールを奪い、#7戸屋にボールを繋いでスイープシュートを放つが、惜しくも枠をとらえることはできない。14分、丹生はスクープで前線に繋いでチャンスを作り、丹生#13安井健がシュートを放つも、横田GK#1福田の好セーブに阻まれ、0-0で第1Qが終了。第2Qに入り、23分、横田が連続でPCを獲得、横田#7戸屋がシュートを放つも、丹生#2宮川の体を張った守備により得点には至らず、0-0で前半戦が終了。第3Qに入り、39分、丹生がカウンターからPCを獲得、丹生#4中西が強烈なフリックシュートを放つも、横田GK#1福田、#2吉川の好セーブにより得点には至らない。44分、横田が混戦の中PCを獲得、パスで相手を崩し横田#7戸屋がシュートを放つも丹生GK#1永宮が好セーブを見せる。0-0のまま第3Qが終了。第4Qに入り、47分、丹生がPCを獲得、丹生#4中西の豪快なフリックシュートを左下に決め先制点を挙げる。勢いに乗った丹生は55分、PCを獲得、丹生#4中西のフリックシュートで追加点を決め、リードを広げる。横田はパワープレーで得点チャンスを狙うも点を返すことができず、0-2で丹生が勝利し、明日行われる準決勝へ駒を進めた。